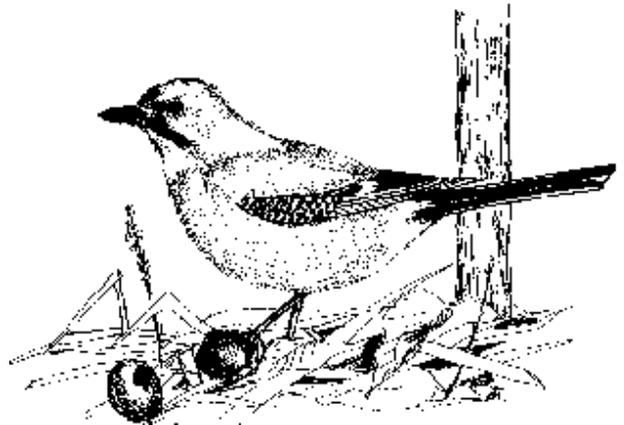




みなさん こんにちは

3月議会が終わりました。
来年度4月からの町の予算が決まりました。

4月からは新しいゴミ処理施設が動き出します。
これまでとはちがったゴミ処理方法が始まります。
斜里中学校の体育館も新しくなりました。
図書館の建設にむけての動きも本格的に始まります。
小学校の人数の多かったクラスも、35人以下のクラス
編成に変わります。
中斜里とウトロ保育所の時間延長もはじまります。
役場庁舎とウトロの道の駅に無線WIFIが設置、解放されます。



ミヤマカケス（深山懸巢）
北海道のカケスはとてもきれいです。
この冬は雪が多かったせいかたくさん
姿をみましたね。とても賢い鳥です。

変わる部分や、新しいことが始まります。

私は、今回の町の取り組みには、今までである行政サービスや事業に付加価値を付けて行く取り組みがたくさんあると思っています。経済的には厳しい状態は続きます。
そんな中で、私たちはしっかりと考えて、何かを選択し、決断して行かなくてはなりません。
イケイケどんどん～と言う姿勢ではなく、堅実に私たちの町を次の世代の人たちへ受け継いでもらうために、今、できること、決断することが大切です。
あー一番は、斜里町の憲法！自治基本条例が制定されることでしょうか！！ 嬉しいことですね。

今議会でもたくさん質問しましたが・・総括質疑で 大きく次の4点にかかわる質問しました。

●知床自然センター改修に伴う、設置根拠となる幌別園地整備計画の見直しなどはどうするのか？国立公園でのセンターの位置づけや、役割は？どうなるの？

あったか斜里町・幸せ実感のまちづくりだからね！

●学校給食など、福島原発事故に由来する放射能汚染に対する不安への対応は？不安解消、安全について、まずは情報の公開をすべきではないですか？産地表示などを積極的に。

観光計画の中でも取り組む・・みたいな返答だったけど、大丈夫？



こんな内容で本当に良いのか？と言う副読本。全国からも疑問の声が！



食の安全がこれだけ厳しく言われて気を使っている中で、できれば地元、北海道産のものを食べさせたい、でも・・と言う中、産地表示などをしっかりすることを約束。放射能測定器の購入という話、北海道学校給食協会へ要請してはと言う意見も出て町は前向きに検討すると。

学校給食のHPも見ましようね！

経費削減として連携して取り組む自治体が増えていいます。なかなか他町との話し合いが苦手な役場ですが、これからはそんなこと言ってはいただけないでしょう！

●文部科学省で4月から配本する予定の放射能についての副読本は、現実の問題に対応された編集ではないと思います。教育委員会ではどのような対応を取るのでしょいか？

●行政システムは、ソフトの更新などに多額の費用がかかります。最近、取り組み始められている「自治体クラウド」について町も検討を始めては？大きな経費節約になるはず。

2月14日・臨時議会

今年は雪が多かったので除雪の費用が増やされました。

斜里町の分と、ウトロの除雪費用が増やされました。約1500万円。雪の降る地域にとっては頭の痛い予算です。また、除雪に対しては町の人から苦情が多いのも問題です。できるだけ、沿道の人にとって迷惑にならないように気を使って除雪しているそうですが、なかなかお互い、課題が多いようですね。

いろいろな意見
がたくさんある
のが、あたり
まえ。町が元気
な証拠です。



3月7日～19日まで 議会が開催されました。
その中のいろいろ・いくつか



● 国保病院の内科の先生が2名になります。
一年間勤務してくださった佐藤先生が辞めることになりました。また、2名の体制になりますが、外来、入院はこれまで通りです。非常勤のお医者さんもこれまで通りですが、また、一生懸命にお医者さんを探さなければなりません。

● 病院の中期計画が立てられました。これは、これから先を考えた病院の運営計画です。入院のベッド数は111床、これまでと変わらず、外科、内科、小児科、産婦人科の体制維持。町からのお金は、4億円代を推移することと、町の病院として維持していくために病院の運営に毎年、これからも町のお金を出していく覚悟です。

● でも、ドクターヘリも運航範囲になり、緊急を要すると判断された場合は当面は釧路へ搬送されます。

● さらに、小清水日赤病院へ、人工透析の患者さんを診て戴いていることに、斜里町からもその分の協力金を出していくことになりました。

● 介護保険料が値上げです・
でも、特別養護老人施設の受け入れ人数を増やしていく計画です。(20名増やす予定) 議会では値上げに反対する討論もありましたが、介護保険のシステム上、町としてはやむを得ない対応だと思います。

● 義務教育中の児童生徒の入院費が無料になります。中学校の子どもたちに対象拡大です。

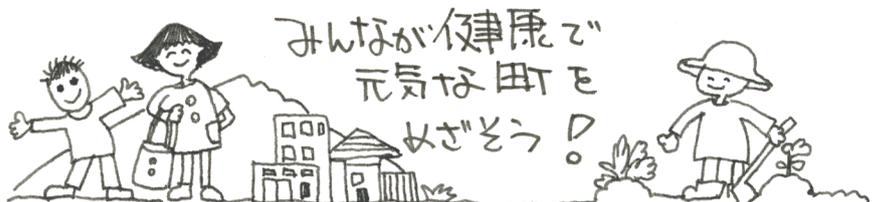
● 短期臨時職員という一括りではない雇用、
そして人材確保のためにも雇用規則の見直しはこれから必要になります。

● こどものワクチン接種などの助成金が増えました。詳しくは保健福祉へ確認してください。子供の出生数が増えています。少子化と言われる中、これは嬉しいことです。安定した産業、そして安全安心な環境は大切なことです。子どもの声が聞こえるまちづくりは大切です。

● みらいアール(新しいゴミ処理施設の名称)
4月1日から本格稼働です。もうすでに、試験操業が行われているそうです。これまでのゴミ埋め立て場の施設も、順次解体されていきます。これまでのように、カラスなどの被害もなく、悪臭もない施設稼働です。清里町、小清水町で処理してもらっていたゴミも、もう終わりました。これからは、新しい施設稼働の運営にかかる費用と、ゴミ処理の手数料などについて考えていかなければならないと思います。

● 峰浜小学校の閉校へむけた協議が始まっています。平成25年3月末で閉校を決定しました。子供を通わせている父母の意見をしっかりと汲み取って決めていくことだと思います。地域にとって学校は大切ですが、それ以上に教育を受ける子どもたちのことを一番に考えて決めるべきだと思います。

● 始めて実施した宿泊券の結果は、季節的に宿泊客が減少する季節に効果があったこと。町内内需と利用要望があったことなどの評価がありました。



🍀これまでの桜井の一般質問をまとめてみました



一般質問は議会の審議内容とは別に、議員が町の姿勢、町長の考え方、あるいは事業などについて質問できる権利です。平成19年から4年間の 私の 一般質問をまとめてみました。

6月 ・おいしくて、豊かな水、その水源を守るために積極的な取り組みをすべき
不眠不休の職員対応に頼らない安定した水道施設の対応を

この質問、北見の大規模断水と偶然重なりました。

9月 ・道の駅・しゃり今後は？（仮）観光センターの役割は？
ウトロ地域の古いトイレの改修を！

12月 ・妊婦検診の公費助成について
乳がん検診の実施について

現在は国からも公費負担で、妊娠期間中全部対象。少子化対策です。

その後、ウトロの公衆トイレも新しくなり、ウトロ地域でも乳がん検診が実施されました。

3月 ・斜里町障害者福祉計画策定から一年を経て
指定管理者制度の効果と充実の検証は？
学校給食費の公費負担を検討すべき

2007年平成19年

6月 ・ウトロ雇用促進住宅の存続に関して
ふるさと納税、わが町の取り組みは？

9月 ・いよいよ行政改革ですが・
再度質問します。雇用促進住宅の廃止に関して

12月 ・観光に町として明確な方向性を！

3月 ・図書館整備を積極的に
学校給食に公費助成を

ウトロ地域の雇用促進住宅は平成26年度をメドに買い取り予定、これまで新規の入居制限がされていましたが、春から入居可能になりました。ウトロは公営住宅建設予定はないのです。3回も質問していました。

ウトロの住宅事情と雇用促進住宅

2008年平成20年

6月 ・医療環境体制の取り組みに、肺炎球菌ワクチンの公費助成を！
水道管理業務の民間委託

9月 ・子宮頸ガン、乳がんの無料検診事業の実施はどうなっていますか？
ゴミの行き先と原処理場整備の計画は？

12月 ・斜里町国保病院運営について町長の認識は？
町の情報通信の整備をどうするのか？

3月 ・国保病院の医療計画に力を入れて取り組むべき
町民全てに安心な給水対応を

斜里町の光通信などのインフラ整備は遅れています。今年、やっとウトロ地区に光回線誘致できました。



2009年平成21年

6月 ・短期臨時職員の雇用環境の改善
ウトロ再開発事業の商業用地分譲のその後は？

9月 ・小中学校のクラス人数を斜里町にふさわしい編成へ検討対応を
自治会未加入者への対応は？

12月 ・5歳児検診は必要です
短期臨時職員の待遇改善の取り組みの、その後は？

35人学級はこの4月から実施されることになりました。

ウトロの商業用地はそのままの状態。今年も質問しましたが昨年と全く同じ回答でした。

3月 ・子どもの生活習慣病を予防するために
観光振興計画その後の取り組みは？

2010年平成22年

- 質問は、言いつばなしではなにもなりません。でも、回答を受けて、なるほどと思う事もたくさんあります。
- 昨年、馬場町長に替わってからの質問は、また後日に。● 2回質問してきた観光振興計画は24年度に取りかかり、策定することのこと。● 短期臨時職員の雇用に関する規定の見直しにも取りかかることのこと。
- でも、この間、肺炎球菌ワクチンの助成など、健康にかかわる取り組みはずいぶん進みました。
- できること、できないことの判断も必要です。「こんなことは？」と思う事、みなさんはありませんか？

2012年3月議会・桜井の一般質問 (初、一問一答でした)



いいね！はもらえないかも・・・

1・知床自然センターと周辺整備はしっかり検証してトータルで実施すべき

23年前に建てられた知床自然センターは、大型映像施設が一度も改修されることなく、入館者も大きく減っています。なぜ、なにもしてこなかったのか？当初の目標には一度も到達しなかったのは、どうして？これから、この施設の位置づけと、計画推進にあたっての協議は？

回答・改修されてこなかったのは、その機会を逃してしまったから。当初の目標の設定が甘かったから。今後も設置目的は変わらないけれど、観光として動きも考慮しながら関係する部所、団体、業者と協議をして進めていきたい。

2・ゆめホール知床の公民館施設など月曜日も開館しては？

たくさんの、利用があるゆめホールの施設です。中には希望する日時がとれずに抽選なども行われています。町民の自主的活動を促進するためにも月曜日を開館し、通年開館をしてはどうか？

回答・現状の状態でも町民も使い方などで調整を取っているのでも、月曜を開館することは考えていない。今後、状況が変わったときにはまた、考える。

■被災地のガレキ広域処理の受け入れについて

斜里町では新しい施設でのガレキ受け入れはできないとしました。このゴミ処理施設建設地を決定するまでの地元の人たちとのやり取りがありました。私も何度もこのレポートに書いてきました。多くの人たちの気持ちの中には「自分の地域じゃないから」という気持ちがあるのではないだろうか？ゴミ処理施設の建設は「信頼」がキーワードでした。そんな中、安全の是非が問われているガレキを受け入れることはできない。農業、漁業の町です。処理されて残った焼却灰の安全値が保証されないまま、河川に流れ、海に。町長の判断は正しいと思ひ、支持します。

■新聞に出ていた交付金について

ガレキを受け入れることが前提での交付金でしたが、北海道の担当者との認識の違いがあったのだと言うこと、ガレキ受け入れが前提だったのなら町は申請しなかったこと。しかし、行政的な手続きが甘かった。でも、23年度内にその交付金は返還することになったこと。で、今回、混乱させたことで町長と副町長の給与を一ヶ月(4月分)5%減額することになりました。これは3月23日の臨時議会で決まりました。



町は、人が元気で暮らしていて農業があって、漁業もあって、お店も、ホテルもあって、全部がつながっています。

* ここでお知らせできることの他にたくさんいろいろなことがあります。どんなことでもけっこうですので、お電話などいただければと思います。お気軽にどうぞ！

* 議会改革って、誰のために、なんのために やることなのだろう？

それは、町のため、町のためと言うことはそこに住む私たち住民のためです。それを、わすれてはいけません。

☀️☀️☀️☀️ご意見を お寄せください☀️☀️☀️☀️

ツイッターやフェイスブックをやっています。興味のある方は、是非、参加してみてください。いろんな考え方があって楽しいですよ。



議会は変わっても、議員が変わらなければ同じこと。議会改革やってるから一と、改革を隠れ蓑にせず、議員それぞれの改革も必要です。

それは、誰が進めるべきなのでしょう？

■ ホームページみてください。 <http://akemichan.net/>

桜井あけみ 議会レポート

■ ブログ 「ふつう」の生活から <http://akemiburogu.sblo.jp/>

コメントを待っています。

「桜井あけみ後援会」099-4351 斜里町ウトロ香川104

メールは koe@akemichan.net へ